

第 57 回技能五輪全国大会 「冷凍空調技術」職種 職種連絡会議事録概要

1. 日時 2020 年 1 月 29 日 (水) 14:00~16:00

2. 場所 東京八重洲ホール 9F 「901 会議室」

3. 議題

- (1) 出席者自己紹介
- (2) 第 57 回あいち技能五輪全国大会について
- (3) 第 58 回あいち技能五輪全国大会について
- (4) その他

4. 配付資料

- (1) 議事次第
- (2) 出席者名簿
- (3) 作業減点例

5. 議事

(1) 出席者の紹介

略

次回（第 58 回）大会について

- 1. 日程：2020 年 11 月 13 日(金)開会式、14 日(土)～15 日(日)競技、16 日(月)閉会式。
- 2. 当職種会場：愛知県国際展示場「ホール C」（前回 57 回大会は「ホール D」）。

(2) 第 57 回あいち技能五輪全国大会について

参加企業の感想等。

- 1. 2004 年岩手大会から立ち上がった当職種は今回で 16 回目となり、35 名の参加（過去最高タイ）、冷凍サイクル課題になって 6 回目となる。
- 2. 駆逐された宿泊施設が名古屋市内で、会場から遠く移動時間がかかった。次回は考慮して欲しい。
- 3. 会場の広さ、設備等は十分だった（同意見 6 件）。
- 4. 2 名参加したが 2 名とも普段しないミスを本番でやってしまった。
- 5. 照度が低かった（同意見 2 件）。競技エリアにもよるが、会場の照明の特性上、自分が影になり手元が暗くなってしまう例があった（同意見 2 件）。照明スタンドの用意を願う。
- 6. 追加配線の確認方法を教えて欲しい。→採点結果を記したペーパを課題返却時に配付している。
- 7. 競技委員等の知識不足があったと感じる。気密試験の立会時等。
- 8. 競技開始時間が予定より少し早かった。公表時間どおり開始して欲しい。
- 9. 競技当日の水バケツの扱い、給排水の場所がわかりにくかった。
- 10. 工具等の運搬は、ヤマトの JITBOX チャーター便を利用したが、ヤマトは日曜日の集荷は行わないため、日曜日の集荷も対応する業者が知りたい。→事務局で駆逐しているトナミ運輸に月曜日に一括して運営備品等の集荷をしているが、セキュリティ上不安がある。JITBOX をそのまま業者に渡すことは対応可能。
- 11. 競技開始前にバケツの雑巾を絞ってよいかの確認をしたところ、NO と言われたが、他の選手が行っていた。→その作業が競技に対して不利益を被るものか不明だが、今後は統一見解をも

って運営したい。

12. 空港又は駅からの案内がわからなかつた（同意見あり）。→動線の土地所有者は民間のためどこまで掲示等ができるか確認が必要だが、検討事項として持ち帰る（愛知県担当）。
13. 木曜日の工具等搬入日に制御盤の動作チェック等に100V電源が必要で、今回は対応していくありがたかった。今後も標準としてほしい。→確約はできないが努力する。
14. 持参工具等の事前確認を行い、使用禁止品等を指摘して欲しい。→今後事前確認は実施する。
15. 工具搬入時の搬入車両に搬入車の証明書等を交付し、スムーズに搬入できるよう願う。一般車両と同じ扱いで駐車場待機を指示された。→管理方法を再考し改善していきたい（中央協会）。
16. ロスタイルの運営に工夫が欲しい。ギャラリーから見ると標準時間終了のアナウンス後に作業をしていることは疑問に思ってしまう。→検討する。
17. 課題Ⅰと課題Ⅱの課題ごとの得点を教えて欲しい。得点の2極化の改善に向けたい。→本人確認をした上で、各企業単位で競技主査に電話で問い合わせてもらい対応する。開示内容は課題Ⅰ及び課題Ⅱを、それぞれ100点満点としたときの得点。
18. アセチレンの接続方法は、作業台から離れていることで有効スペースが広く取れたためよかったです。
19. 職種PRブースが会場奥方向のため、ギャラリーがそこまで行かないように感じた。→競技エリアを広くするためと、奥まで足を運んでもらうことを想定した配置だったが検討事項とする。
20. 会場の大きさに比べてレストランが小さい。キッチンカーもあったようだが雨天時等きついと思う。→会場運営は民間企業のため、県としての対応は難しく、キッチンカー程度しか対応できない。弁当の手配は30食以上であれば個別に注文できる（愛知県）。
21. 遠方からの工具等搬入で運送業者には、配達日の指定は可能だが、時間指定ができず、木曜日の午前中に届いてしまったが、個別に受入れを対応してもらった。

今大会の実際に減点された作業について説明を行った。

(3) 第58回あいち技能五輪全国大会について

1. 気密試験終了後、連続して真空引き及び真空乾燥作業を行うことを指定する。
2. 気密試験等の立会いについて、立会者の指示により作業を進めることを標準とする。立会時の時間は止まっているため特に影響はないと考える。
3. 木曜日に工具搬入を大前提としてもらいたい。セキュリティ上管理する必要があるため。
4. 照明類については、必要な場合1個に限り持参可とする。形状、仕様は自由だが、他選手等へ迷惑をかけないような仕様とする。
5. 課題Ⅱ及びⅢにおける接写は「禁止」とする。
6. 感温筒及びサーモセンサの保温の要否は？→特に必要と感じない。
7. 不測の事態、想定外の不具合等があった場合、競技委員等は選手との協議を行わずに、選手の判断に任せ、時間は止めない場合があることを選手に周知してほしい。例として、冷媒が抜けている、リレーの故障等。

以上